

2011年9月14日

各位

グローリー株式会社
姫路市下手野1-3-1
(東証・大証1部:6457)

海外向け現金入出金機「RBG-300」を開発

～ 業界初 流通店舗設置のオンライン入出金機で口座へ直接入出金を実現 ～

弊社は、海外のスーパーマーケット等の小売店舗バックオフィスに設置し、金融機関のホストコンピューターとオンライン接続して売上金の入金とつり銭準備金の出金が可能な現金入出金機を開発し、9月14日より発売いたします。

(主な特長)

- ・ スーパーマーケット等の小売店舗の売上金入金とつり銭の準備を1台で行えます。
- ・ 機内の現金データは金融機関口座とオンライン接続され、ATMと同様に直接口座に入出金できます。
- ・ 5種類の紙幣の入金と出金が毎秒10枚のスピードで行え、入出金時に全ての紙幣の記番号を読み取ることができます。

欧米において、スーパーマーケット等の小売店舗の多くは、売上金の入金やつり銭の準備は現金輸送会社(以下:現送)を使って行っています。売上金は各レジから回収して入金機で管理し、現送が回収して金融機関口座に入金します。同時につり銭準備金も現送が配送します

この方法では、金融機関の口座への入金には現送経路後となりタイムラグが生じ、またつり銭用に準備する現金を必要以上に確保する必要があり、資金効率が低下します。

この度開発の「RBG-300」は、金融機関とオンライン接続して口座に直接売上金を入金したり、口座からつり銭準備金として出金することを可能にし、小売店舗のバックオフィス業務を効率化・厳正化する現金入出金機です。機内の現金データは金融機関の口座とオンラインで接続され、売上金の入金は口座に反映されます。またつり銭準備金も必要な金額だけを口座から直接引き出せるため、資金を有効活用することができます。

「RBG-300」は、入金口から紙幣を入金すると、計数して製品下部の金庫部にあるカセットに直接収納します。その際、紙幣の記番号を読み取り記録しながら入金ができ、厳正な処理が行えます。収納された現金はその時点で金融機関の管理現金となり、入金データが口座に入金されます。内蔵の4つの現金収納カセットに合計約10,000枚の紙幣を収納可能で、収納された現金は再度つり銭用に使用できるため、金融機関にとっては回収・装填の回数を少なくすることができ効率的です。

金融機関の現送による現金回収時には、収納カセットから下部の回収金庫へ紙幣を投出します。収納カセットと回収金庫を分け、鍵を別になっているため、現送はユーザーの手を煩わせることなく現金の回収が行えます。

また、定期的にかセット内の現金を自動で数えなおし、データと照合する精査機能を備えています。カセット部の開閉を行った際も自動で精査し、厳正な管理が可能です。

当社は、海外の流通市場において、レジつり銭機に加え、バックオフィス業務向け製品を金融機関や現送と一体となり提案し、海外の金融市場および流通市場のシェア拡大を図ってまいります。

